

# みらい



東洋学園児童部 桜の木の下で！思ったよりおおきいね！（3ページに本文）

## 令和2年度における現況について

早いもので新年度も2か月が経過しようとしていますが、令和2年度における当法人の現況について3項目に絞って直近2か年との比較によりまとめてみました。

### ①職員総数と採用・退職者数について R2.4.1 H31.4.1 H30.4.1

総数	採用者数	退職者数
214名	R2.4.1付け 13名	
202名	H31.4.1付け 14名 R元年度中採用 17名	H31年度中 22名
200名		H30年度中 18名

◎職員数は順調な事業(所)展開・再開により少しずつ増えてきており、震災前(人数 H22.4.1 196名)を上回ってきていることから震災以来苦しんできた震災の影響を克服したと言える。▽退職者数が少なくないことから定着率の向上のための取り組み、併せて資質の高い人材の採用のための活動が必要となっている。▽昨年12月から有料の人材紹介会社からの紹介・斡旋を受け入れR2.4.1時点で3名を採用した。来春(R3.4.1付け)の新卒者採用のために就職WEBサイトの活用にも着手している。▽5月中の中途採用者を含めると管理運営上(算定基準+α)の職員配置人数を満たすことができたので、提供サービスの質の向上に「全力投球」です。

### ②職員の全体像について R2.4.1 H31.4.1 H30.4.1

男女比	男	女	合計	〈参考:H22.4.1〉
	75名(35.0%)	139名(65.0%)	214名	男 35.1%
	75名(37.1%)	127名(62.9%)	202名	女 64.9%
	80名(40%)	120名(60%)	200名	

  

平均年齢	男	女	全体	〈参考:H22.4.1〉
	43.4歳	38.5歳	40.3歳	男42.0歳
	44.2歳	38.1歳	40.4歳	女40.0歳
	43.7歳	37.2歳	39.9歳	全体40.6歳

平均勤続年数	男	女	全体	〈参考:H22.4.1〉
	11.2年	6.8年	8.4年	男16.0年
	11.5年	6.8年	8.6年	女11.2年
	11.6年	6.8年	8.7年	全体12.9年

◎男女比においては、男の割合が少しずつ低下しているが震災前(H22.4.1)と同様のような状況。▽平均年齢は、震災前も含めほぼ同じような水準。▽平均勤続年数が少しずつ下がっていること、全体の年数が8年程度であることは、定着率、退職者数と相関関係にあるが震災前までの状態に回復する(引き上げる)ことが、サービスの質の向上のためにも課題。

### ③収支、経常利益などの法人全体の運営状況について

R2.3.31 H31.3.31 H30.3.31 (単位:千円)

収入	支出	差引
2,383,934	2,331,837	52,097 (収入に占める割合 2.2%)
2,676,614	2,618,546	58,068 (収入に占める割合 2.2%)
6,651,636	6,606,163	45,473 (収入に占める割合 0.7%)

\*H29年度(H30.3.31)は、東京電力(株)からの賠償・補償金の会計処置と施設建設に伴う収入支出計上を行ったため、例年ペースとは異なっている。

◎平成31年度(R2.3.31)における法人経営としては、ほぼ順調に推移したと言える。その反面、例年の壁を超えることができなかった、収入に占める差引差額の割合(2%台)の改善がはかれなかった等については、引き続き大きな課題です。

\*経営状況の詳細な結果については、6月理事会の承認を得てホームページ等において公表予定です。ご確認ください。

## 障がい者入所支援施設

### 東洋学園成人部 いわき市(四倉)

4月18日(土)にバスドライブでお花見に行く予定でしたが、あいにくの雨だったため室内でお菓子を食べながら、カラオケ大会を実施しました。自分の好きな曲を歌ったり、他の方が歌っているときに手拍子をして盛り上げたりと、とても楽しいカラオケ大会になりました!



4月18日

### 東洋健生園 いわき市(内郷)

5月2日(土)に施設の敷地内でピクニックを行いました!!

まぶしい太陽が顔を覗かせ、心地良い風が吹く中、ボールやシャボン玉等で遊んだり、日向ぼっこやお散歩を行い、思う存分体を動かしました。たくさん体を動かした後は待ちに待ったおやつタイム!外で食べるおやつはいつも以上に美味しく、笑顔があふれる楽しい時間を過ごしました。



5月2日



### 東洋育成園 田村市(船引町)

#### モスバーガーが来た!!

5月3日(日)のお昼ごはん、モスバーガーを食べました!!利用者さんの食事形態に合わせて楽しく食べられるように工夫されたメニューが出ました☆手で持って豪快に食べる利用者さんみれば、お箸で上品に食べる方もいて、皆さんそれぞれの方法でおいしく頂きました!美味しいものを食べて、コロナに負けないぞ~!



5月3日



### あぶくま更生園 田村市(船引町)

#### お楽しみ会を行いました

4月29日(水)に、お楽しみ会を行いました。カラオケやDVD鑑賞、フライングディスク、キャッチボール等をして楽しんだ後、4種類の中から好きな味のアイスクリームを2つ選び食べました。真剣にアイスを選び、おいしそうに食べる姿がとても印象的でした。



4月29日



原町共生授産園 南相馬市(原町)

☆ゴールデンウィークは“行事(G)ウィーク(W)”☆

“コロナ自粛”と言われ、今年のゴールデンウィークは我慢(G)ウィーク(W)なんて言われていましたが…。原町共生授産園でのゴールデンウィークは“行事(G)ウィーク(W)”☆

とにかく日替わりでイベントがてんこ盛りでした!

日中は輪投げ大会やパン食い競争、おやつにはケーキやアイスなどちょっと贅沢三昧♡夜はみんなでジュースやお酒で楽しく乾杯!

自粛ながらも、園内で楽しい連休を過ごしました♪来年のゴールデンウィークは外出たくさん(G)ウィーク(W)になりますように…!



5月2日  
～  
5月6日

福祉型障がい児入所施設

東洋学園児童部 いわき市(四倉)

4月12日(日)お花見にいきました。富岡町にある夜の森の桜並木まで、みんなでバスドライブをしました。満開の桜をみて、「きれいだね!」「ぜんぶで何本あるのかな」とお花見を楽しみました。今年は感染症対策で、バスの中でおやつを食べました。来年は、外で食べたいですね!

何本の桜があるのかな?  
かぞえてみよう!

4月12日



おやつタイム!  
みんなで食べると  
おいしいね～!

原町学園 相馬市

卒園～地域移行  
入園～新たな出会い

原町学園は職場実習に取り組み、就職ならびに地域移行を目指して日々努力しています。昨年度末に2名、今年度初めにも数名卒園していく予定です。その進路は十人十色。本人の希望、得意な作業を行っている企業などに応じて就職先を決め、なじみのある地元や会社の近くで生活を行っています。

まずは自立に向けて日々の生活をがんばっていきましょう。先輩に続け! 原町学園生!



障害児通所支援事業

のびっこらんど いわき市(久之浜)

公園に行きました。

去年と比べまだ肌寒い日が続いていましたが、子供たちも桜も元気いっぱいです。公園の広場を駆け抜けて桜の下についたら、決めポーズ(^^)いい写真が撮れました。



4月17日

## のびっこらんど悠悠 いわき市(平)

3月21日

### 親子クッキングを行いました♪

今回は土曜日開園時に未就学さんを対象に親子クッキングを行いました!餃子の皮を使ってミニピザとチョコパイを作り、家族で食べることができました(\*▽\*)みんなお母さんと一緒に作ることができて嬉しそうでした♡



## のびっこらんど相馬 相馬市

4月7日

### 車窓から覗く春in馬陵公園

4月7日(火)、花の便りに誘われて、中村城址の馬陵公園まで春を感じに行ってきました!

お花見はもちろん自粛ですが、車内でのルールを確認してから出掛け、満開の桜やオオイヌノフグリといった春の草花をほんの僅かな時間でしたが車から降りずに堪能しました。

小学生には車窓からの風景を撮影してもらいました。右端に指がちょっと写っちゃっているところが尚良し♪ステキな写真が撮れました!

世間ではコロナウイルス感染拡大の影響でまだまだ落ち着きませんが、職員も暖かな陽気に包まれてようやく新年度を感じた時間でした。



## のびっこらんどキララ 相馬市

### 外散策してきました!

外出自粛期間中ですが、ポカポカ陽気だったので利用されているお子さんたちと外散策へ行ってきました。散歩しないと気づかない小さな花や生き物など近くで観察でき、花の香りも感じられた一時でした(^^)

また、遊具でも遊びたくさん身体を動かして過ごしました♪



5月6日

## のびっこらんど愛愛 南相馬市(原町)

### こいのぼり製作

小学生を対象にこいのぼり制作をしました。「吹き流し」は、折り紙をハサミで切り、トイレ芯に貼って作り、「こい」は紙コップに書いた目印の線に沿って、自分で選んだ好きな色のうろこを順番に貼って作りました。最後に竹串で2つをつないで完成!お子さんによってはうろこを何重にも重ねてドレス風にしたり、マジックでかっこよく色を塗ったりなど、オリジナルな作品がたくさんできました♪

4月6日



**のびっこらんど原町 南相馬市(原町)**

**ホットケーキ作り**

4月24日(金)、学童さんの集団活動としてホットケーキを作りました。

新型コロナウイルス対策の為、換気をしっかり行うことで「密」のリスクを減らし、手洗いとアルコール消毒を徹底。万全の状態で行いました。

焼いたホットケーキに思い思いのデコレーションを試してみんなで食べました。

おいしいホットケーキに思わずみんな笑顔に。連休前の楽しい思い出ができました。



**のびっこらんど田村 田村市(船引町)**

**イチゴを作ろう!**

4月13日(月) 集団課題としてイチゴの製作に取り組みました。

スティックのりで、ヘタをイチゴに貼りました。

綿棒に黒い絵の具を染み込ませ、思い思いに点を打ちイチゴの種を表現しました!

絵の具が染み込む所を真剣な表情で見るお友だちや点を打つことに夢中になるお友だち。

一人ひとりが楽しみながらオリジナルイチゴを完成させました。



**のびっこらんど美山 田村市(船引町)**

4月16日(木) 保護者様の集い「のびっこサロン」を美山のホールで行いました。毎月1回保護者様が集い、日々の子育ての情報交換をしたり、スタッフが療育についてのお話をさせてもらっています。

今年度の初回は、「発達障害について」美山の管理者がお伝えしました。新型コロナウイルス対策として、3密にならないよう会場を設定して行いました。お子さんだけでなく、保護者様自身も、新年度や新型コロナウイルス対策などで、ストレスがかかっているとお話でした。美山では、呼吸法などリラクゼーションも療育に取り入れていることをご紹介しました。



**のびっこらんど三春 田村郡(三春町)**

**のびっこ三春にひな人形がやってきました!**

3月3日(火) ひな祭り。三春町の三瓶様経由で佐藤様、柳田様より寄贈していただいた7段飾りのひな壇に、子どもたちがみんなでかざり付けをしました。人形やお道具を写真の通りに並べます。「わあ。きれいだね」と女の子も男の子もうれしそうです。のびっこ三春のみんなの健康と幸せを願って、4月3日まで飾っておきました。



## 日中活動支援事業所

おおくま共生園 田村市(船引町)

4月9日(木) 花見。

4月9日

コロナ感染拡大防止の為、施設内で行いました。換気や手洗い、消毒などを徹底し、利用者や職員の安全に配慮して実施しました。職員手作りのくじ引きで景品をもらったり、団子に飲み物、お菓子など楽しく過ごしました。

～『綿毛布、肌掛布団、夏掛羽毛布団等』クリーニングでリフレッシュしましょう。～  
**スプリングセール開催中《超激安価格》**にて承っております。お気軽にお問合せ下さい。  
 おおくま共生園 銭高 0247-61-5381



多機能型事業所 田村 田村市(大越町)

いつもありがとうございます!!

4月9日

4月9日(木)、のびっこらんど美山、のびっこらんど相馬、原町学園より、28日(木)、おおくま共生園より古着を頂きました!いつもご協力くださり、ありがとうございます!

就労継続支援B型事業では、頂いた古着から、工業用ウエスを作る仕事をしています。大きさを合わせて切り、一枚一枚重ね、計量器を使って重さを計り、2kgずつ束ねていきます。

各地区ののびっこらんどの御父兄様はじめ、田村市内の商工会様、多くの施設からご協力いただき、大変助かっております。皆様からのご協力で、仕事ができている感謝の気持ちを忘れずに、日々、笑顔で楽しく、お仕事に励んでいます。

生活介護事業では、5月10日(母の日)に向けて、感謝の気持ちを込めて、カーネーション作りを行いました。「お母さん!」と言いながら、プレゼントを渡す時を思い描きながら、ニコニコ笑顔で楽しく作りました♪



ワークスペース・アシスト 南相馬市(原町)

新地町にある「フラワーランド」見学してきました!ここは農福連携を見据えた農業法人であり、ここで授産振興会主催のイベントが実施されました。作業内容は花苗作り。小さな芽をポットに植える作業です。感想としては、技術が必要である事と障害者の方が安心して作業の出来る環境設定の難しさを感じました。



せきれい いわき市(四倉町)

せきれい  
 新しいメンバーが増えました♪

今年3月にいわき支援学校を卒業した2名の新しいメンバーが増えました。

1ヶ月がたち、仕事にも、先輩方、職員にも慣れてたくさんの笑顔が見られるようになりました😊

たくさんの仕事を覚え、せきれいでの時間を楽しくて欲しいですね♪



4月30日

# 新人さんの声

## ◎おおくま共生園

**職業指導員 草野 愛和**  
利用者さんの心の支えとなり、皆さんから信頼していただけるような支援員になっていきたいです。

## ◎あぶくま更生園

**支援員 小林 ゆい**  
利用者さんとの信頼関係や一人ひとりへの理解を深められるように、日々の関りを大切にしていきたいです。

## ◎東洋学園児童部

**保育士 菅野 麻由佳**  
利用者の育った環境によって性格や思考が異なってくるのだと知りました。個人の特性を理解し、共に成長していきたいと思います。

## ◎東洋育成園

**理学療法士 安藤 朱花**  
初めての職場で至らない点も多くあると思いますが、日々精進し利用者さんの為になる仕事をしていきます。



## ◎のびっこらんど

**保育士 楠本 理恵**  
皆様と一緒に働く機会をいただけたことに感謝します。利用児さん、保護者さんと共に歩いて行きたいと思います。

## ◎のびっこらんど相馬

**保育士 鎌田 章子**  
お子さんが見ている世界を想像しながら、成長を見守り、その成長の瞬間に立ち会っていききたいと思います。

## ◎のびっこらんど悠悠

**児童指導員 山田 伸江**  
子どもたちが安心して表情や笑顔で過ごすためには何をしたら良いのか、日々学ぶことを忘れずに努めていきたいです。

## ◎相馬事務センター

**事務員 中野 美加**  
私の座右の銘は「日進月歩」です。なので初心を忘れず、一步一步進み何事にも真剣に取り組みたいと思っています。

## ◎東洋学園成人部

**栄養士・調理員 折笠 深雪**  
野良猫とフルーツ、眼鏡とお酒をこよなく愛し、マラソン大会にも参加しています。気軽に声をかけて下さい。

## ◎のびっこらんど悠悠

**保育士 鈴木 希衣子**  
子どもたちとの関りで多くの気づきを大切に、そして感謝の気持ちを忘れず日々精進していきたいです。

## ◎東洋学園児童部

**保育士 矢吹 貴史**  
入社して一カ月がたち利用者一人ひとりとの関わり方や仕事の流れを覚え、日々業務に励んでいます。利用者一人ひとりの事を理解し、何事も臨機応変に対応していきたいです。

## ◎東洋育成園

**看護師 桂木 由香**  
利用者さんが、健康で、元気に、毎日が送れるよう、健康管理をしていきたいと思っています。

## ◎いわき事務センター

**事務員 白鳥 愛香莉**  
初めてのことばかりで分からないことも沢山ありますが、学ぶ気持ちを大切に仕事に取り組みたいと思います。

入職者	
東洋育成園 支援員	吉井 美帆
本部 会計 事務員	白鳥 愛香莉
本部 会計 事務員	中野 美加
東洋学園児童部 保育士	菅野 麻由佳
東洋学園児童部 保育士	矢吹 貴史
東洋学園成人部 栄養士・調理員	折笠 深雪
東洋育成園 理学療法士	安藤 朱花

東洋育成園 看護師	桂木 由香
あぶくま更生園 支援員	小林 ゆい
原町共生授産園 支援員	佐藤 知佳
おおくま共生園 職業指導員	草野 愛和
のびっこらんど 保育士	楠本 理恵
のびっこらんど悠悠 児童指導員	山田 伸江
のびっこらんど悠悠 保育士	鈴木 希衣子
のびっこらんど相馬 保育士	鎌田 章子

東洋育成園 支援員	浅利 亜紀
のびっこらんど原町 保育士	鈴木 仁美
東洋学園成人部 支援員	五十嵐 雄
せきれい 職業指導員	鈴木 美知太郎

退職者	
東洋学園児童部 施設長	秋元 平和
東洋健全園 施設長	吉田 英士
生活支援等事業 生活支援担当者	立山 政子
のびっこらんど 児童指導員	廣田 潔美
東洋学園児童部 支援員	平井 猛
東洋学園成人部 保育士	桑原 美沙貴
のびっこらんど相馬 言語聴覚士	佐藤 可奈子
東洋学園児童部 調理員	片寄 えり子
原町学園 支援員	酒井 クニ子
東洋学園児童部 調理員	那須 道子



# 新任施設長・所長のご挨拶



東洋学園児童部 兼 東洋学園成人部  
施設長 佐々木 雅弘

わたくしは、長く当園にて支援業務を致しておりました。仮設住居では、ご父兄の皆様にも励まされ充分とは言えない環境の中、子どもたちの成長を住めば都とみんなで支えあい生活を共にすることが懐かしく思いおこされます。

さて、ひとりが満足する生活環境を提供するため支援者は、予知の知識が重要と思っています。「職員ひとり一人の気づきを最大限利かす」ひとりが気づいた多くの事を共有の気づきにして大きな行動力に換えるチーム力を持って、肯定感あふれる場所でありたい。



多機能型事業所 田村  
所長 菅野 清貴

この度、多機能型事業所「田村」の所長に就任しました菅野清貴です。

「田村」に配属されてから7年、職業指導員として努めてまいりました。

利用者1人1人の個性や能力を発揮できる環境作りに取り組んできました。

今後も新しい事にチャレンジして、満足度の高い事業を目指していくことを掲げて事業所でのオリジナルを求めていきながら職員・利用者の方々と一体となり、やりがいや達成感を感じることができるよう努めていきます。

地域との関りをもっと深めていきながら信頼を大事に、更に明るい「田村」を作っていきたいと思っております。



相談支援田村事業所  
管理者 渡辺 米子

この4月から相談支援田村事業所に配属されました。

相談の業務は、8年目になります。相談者一人ひとりの思いに寄り添い、耳を傾けながら地域で自分らしく生活できるように応援していきます。

また、相談支援田村事業所は、2名体制でスタートすることが出来とても心強いです。

2人力を合わせ「向上心」を持ちながら相談業務にあたりたいと思います。受給者証変更時等は、各施設、事業所に訪問させていただきますので宜しくお願いします。



相双地域障害者総合支援センター  
センター長 荒 潤正

原町共生授産園より異動してまいりました。当センターには「就業・生活支援」「相談支援」「グループホーム」の3事業が入っており、障がいのある方やその家族からの幅広い相談に対応し、それぞれの事業による専門的支援を行っています。今後もより専門性を高めながら文字通り総合的な相談支援機関を目指して行きたいと考えています。そして私自身、障がいのある方たちの声に耳を傾け、彼らに寄り添いながら、彼らの夢や希望の実現のため共に歩む伴走者としての支援者でありたいと思っています。



東洋健生園  
施設長 渡邊 清竹

この度、相双地域障害者総合支援センターから異動により東洋健生園施設長として赴任いたしました。いわき市内郷の東洋健生園には、1年ぶりに再び仕事をさせていただくことになりました。

自然豊かな見慣れた環境ですが、慣れない仕事のためにご迷惑をかけるかもしれませんので、今後も教えていただくことが多いと思います。また、新型コロナウイルスの影響で大変な状況ですが、引続き利用者が安全・安心して楽しく暮らせるように、前任者同様に皆様のご指導を頂きながら頑張りたいと思っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 編集後記

令和2年度第1号となりますので、立場、役割は異なりますが、新施設長と4月1日付けの新採用職員の抱負を(紙面の関係で短いですが)載せました。常に新鮮な気持ちを持って、日々努力することが大事ですね。それぞれの立場で頑張ってください。

また、令和2年4月1日時点での職員構成や1年間の経営状況などについて直近2か年と比較してみました。経営的にはほぼ例年どおりでしたが、引き続きより良い法人運営、質の高いサービスを提供する施設・事業所を目指します。ご意見・ご要望を待っています。

## ひとこと

福祉関係の月刊誌に「100-1=0の法則」に関する記事がありました。この法則ご存じでしたか？ 職員100名の内99名が完璧なサービスを提供しても、1名が良くないサービス(心ない何か一つの言動)をした場合、お客様にはその一人のサービスが心に残ってしまい、**99名の努力が台なしになってしまう**ということです。職員一人ひとりが肝に銘じましょう。

